



「真剣議員」=戸田が解き明かす重要論説集I

議員・議会の実態とホントの改善方策

ホントは素晴らしい高度な機能を持つ議会制度。ただ現実の議員や議会はとんでも低レベル。たぶん議員の8割方はボンクラ議員でしょう。しかし数を減らせば低レベル議員増大で浪費大拡大！どうすれば改善出来るのか？その連立方程式とは？

＝収録論説＝

- ▲昨今の議会存在の否定・歪曲の危険な動きと「志ある議員」が取るべき立場
 - ★遂に門真市議選分析で実証できた！議員定数を減らせば低レベルな組織議員の天下に！
 - 有権者意識は少しずつしか変わらない。低レベル議員を淘汰する連立方程式は・・・
 - 削減害悪1：組織票無き新人の当選も真剣議員の会派形成も不可能に！ダメ議員安楽に
 - ▲削減害悪2：「一念発起新人の当選不可能」は市民を白けさせ、投票率増加も望めない
 - 削減害悪3：低レベル議員と支持者への変革圧力を減じ、自己改革の動機も削ぐ
 - 削減害悪4：指標で明白！議会の行政チェック力量が減少し、行政にとっては楽チンに
 - ☆議員こそ実績主義成果主義で淘汰すべき！給料泥棒議員を作り続ける一部有権者の責任
 - ▼「諸外国の地方議員は低報酬・ボランティア」という「事実」についての考察1（序論）
 - 「議員専業がけしからん！」とする竹原・河村らの主張はこの点で愚論暴論だ！
 - ◆民衆・議員から行政チェックの武器を奪わせない事が大事。予算の1%前後の議会費で
- 参考資料：「日本の地方議員は世界の超特権階級」など3点

議員を「コメンテーター」と取り違えてませんか？

「コメンテーター」では「真剣議員」は務まりません



「日当制」やボランティアでは膨大な資料を連日読みこなし研究し職員を問い質し、行政チェックする事は絶対に出来ません

↑戸田の本棚の極々一部。真剣に議員をやろうと思えば、読みこなさねばならない資料が議会書類以外にも膨大にある！

発行：権力弾圧による公民権停止が、3/24から解除されて出馬できる
前門真市議：戸田ひさよし
2011年2月8日

★実際に4/24門真市議選で8位当選し市議に復活した！